

小郡市市制施行 50 周年記念事業 基本方針

1. はじめに

小郡市は、昭和 47 年 4 月 1 日の市制施行から、令和 4 年 4 月 1 日で 50 周年を迎えます。この記念すべき市制施行 50 周年（以下「50 周年」という。）を新たなまちづくりの始まりと位置づけ、ふるさとへの誇りや愛着を醸成する機会とするため、「小郡市市制施行 50 周年記念事業」（以下「50 周年記念事業」という。）を実施します。

2. 50 周年記念事業の目的

- ①市民をはじめとする様々な関係者とともにも小郡市の 50 周年を知り、祝うことで、ふるさとへの誇りと愛着を深めます。
- ②小郡をつくってきた先人の歩みを受け継ぐとともに、将来の小郡をつくっていく世代の夢や希望を育てていくまちづくりのきっかけとします。
- ③小郡市の良さや特長を再認識し、市内外に向けて情報発信することで、市の認知度や存在感を高めます。

3. 50 周年記念事業の実施期間

50 周年記念事業の実施期間は、令和 4 年度をメインとしますが、令和 3 年度にもプレ事業として、広報や関連事業を実施します。

4. 50 周年記念事業ロゴマーク

「OGORI」と「50」をかけた「O 5 0 R I」をキーワードとし、このキーワードをモチーフとした親しみやすいロゴマークを作成します。

ロゴマークは、市だけでなく、市民や関連団体などに広く使用してもらうことで、50 周年の周知と気運の醸成を図ります。

5. 事業構成

50 周年記念事業は、参加者が限られる式典や特定のイベントだけに限らず、多くの市民が年間を通して 50 周年を知ることができるよう、様々な形で開催します。

(1) 市主催事業

①記念式典

市の半世紀を振り返り、来賓、市民等を招いて記念式典を開催します。

※市制施行の記念日は令和 4 年 4 月 1 日（金）ですが、記念式典はこれまでの周年事業と同様、11 月 3 日（木・祝）に開催します。

②冠事業

50周年を広く市民にPRし、市民とともに祝えるよう、市が主催する既存又は新規の事業を「冠事業」として位置づけて実施し、50周年を盛り上げます。

③広報・プロモーション

広報等を通じて市の魅力発信を行い、市全体の50周年を祝う機運を高めます。

(2) 市民連携事業

市民、市民団体等が、本事業の趣旨に賛同して実施する新規又は既存の事業を奨励します。

市民連携事業では、50周年記念事業ロゴマークを使用してもらうことで盛り上げを図ります。

6. 実施体制

①50周年記念事業は、全庁的に取り組むものとします。

②50周年記念事業の推進に当たっての全体的な意思決定は、庁議で行います。

③50周年記念事業を総合的かつ計画的に推進するための調整は、経営戦略課で行います。

経営戦略課は、各課と連携・協力しながら50周年記念事業の推進を図ります。